

日本語教育機関の自己点検・評価報告書

本学院は、法務省の告示を受けた日本語教育機関として、日本語教育機関の告示基準第1条第1項第18号に定められているとおり、教育水準の向上を図り、日本語教育機関の目的を達成するため、自己点検・自己評価項目を定め、毎年年1回点検・評価を行い、公表することとした。各項目の評価方法は5段階評価（5から1）とする。

2025年10月1日付

- 5：達成されている
- 4：ほぼ達成されている
- 3：達成に向けて努力している
- 2：改善が必要であるため、取り組みを検討中
- 1：達成されていない

評価項目1：教育の理念・目標と、その具体化のための方策

- | | |
|--------------------------------|---|
| ① 「理念」と「目標」が適切に定められている | 5 |
| ② 「理念」と「目標」について、教職員や学生に周知されている | 5 |
| ③ 「理念」と「目標」に基づいた教育が行われている | 5 |

<理念>

大阪外語学院は、日本語教育を通じて地域社会と世界をつなぐ架け橋となることを目指しています。私たちは、外国人が生活するために必要とされる実際的な日本語を学習できる場を整え、言語の壁を越えて安心して暮らせる一助となることを使命としています。また、日本人と外国人との相互理解と交流を促進し、多文化が共生する社会づくりに貢献します。

<目標>

大阪外語学院は、日本語学習者の多様化が進む現代において、一人一人の学習者が抱える困難に寄り添い、その課題を解決できる日本語力を育成します。

また、学習者がそれぞれの夢を実現するために必要な語学力と、日本文化・日本社会に関する知識を身につけさせることを目標とします。

本学院は、日本語教育を通じて、学習者が安心して社会に参加し、多文化共生社会の一員として自立できるよう支援します。

評価項目2：日本語教育機関の運営

- | | |
|-------------------------------------|---|
| ① 日本語教育機関の告示基準に適合していることを年1回以上確認している | 5 |
|-------------------------------------|---|

② 運営の透明性が確保されている	
・全教職員の職務内容、責任・権限を定め、周知する。	5
・管理運営諸規定を整備し、効果的に運営する。	5
③ 運営に必要な情報が機関内の関係者間で共有されている	
・本校の短期及び中長期目標を教職員間に周知する。	5
・運営や教育活動に必要な情報を教職員間で共有できている。	5
④ 運営にあたり法令を遵守している	
・コンプライアンス意識向上担当者を定め、効果的に取り組んでいる。	5
・関係官庁への届出、報告を遅滞なく行っている。	5

評価項目 3：情報公開

① 機関の設置者、教育内容、定員、進路等の情報をホームページ等で公開している	5
② 募集及び納付金に関する情報を公開している	5
③ 入学希望者やその関係者に理解できる言語で情報提供を行っている	5
④ 情報は十分に整理されて公開されており、必要な情報がどこにあるかが分かりやすく示されている	5
⑤ 公開されている情報は常に最新のものに更新されている	4

評価項目 4：入学者の募集と選考

① 適切な方法で入学者の募集を行っている	
・教育目標に合致し、エリア・対象者を明確にした募集計画を立案、実施。	5
・本校教職員が入学希望者に対して情報提供や入学相談を行っている。	5
・海外の営業拠点や募集代理店に最新かつ正確な情報提供を行っている。	5
・海外の募集代理店の適切性を確認し、募集活動を具体的に把握している。	5
② 適切な方法で入学者の選考が行われている	
・受入コースの教育内容が入学志願者のニーズと合致していることを確認。	5
・入学選考基準、方法が定められ、適切な体制で入学選考を行っている。	5
・入学志願者の学習能力、学習意欲、日本語能力等を確認している。	5
・入学志願者の情報を正確に把握、提出された根拠資料で確認している。	5
・不法残留者が多い国からの志願者には教職員が面接等の調査を行う。	5

評価項目 5：教育活動

① 教育目標に合致した教育活動の計画を作成している	
・理念と教育目標達成のためのカリキュラムを編成している。	5
・理念及び教育目標に適合した教材を選択、又は制作している。	5
② 教育活動を適切に実施するための手立てを講じている	

・教育活動の計画を教員全体に周知している。	5
・学生の日本語能力を試験等により判定、適切なクラス編成を行っている。	5
・当該学期の学習内容及び学習予定等を学生に開示している。	5
・出席簿を備え、正確に記録している。	5
・教育活動の検証・改善に資する授業記録を残し、関係教員間で共有している。	5
・学修成績の判定基準及び方法が策定、開示され、その判定結果を学生に伝える。	4
③ 授業を含む教育活動全体の検証を定期的かつ適切に行っている	
・検証のための体制、方法及び評価の基準を定めている。	5
・学生からの評価も含む多方向的な評価システムが導入されている。	5
・評価システムは、実際に効果を上げたかを根拠に基づき確認できるものである。	5
・評価結果は教育プログラム改善、教員の能力向上等の取組に反映される。	5
・評価システムを改善するための検討が常に行われ、実際に改善が行われる。	5

評価項目 6：教職員育成

① 教育力及び支援力強化のための取組を適切に行っている	
・教育目標達成に必要な教職員の能力及び資質を明示している。	5
・新任教員の、明示された「必要な能力・資質」向上目的の研修を実施。	5
・経験を問わず、教職員を対象に検証の機会を設け、情報共有・成果確認を実施。	5
・他機関の実施する研修会等への参加を促している。	5
② 教職員の自己評価等を含む多方向的な教職員評価を行っている	
・教職員評価のための体制、方法及び評価基準を定め、開示している。	5
・上位者からのみならず、自己、相互、学生からをも含む多方向的な評価システムを導入している。	5
・評価結果を的確に教員に伝え、それを教員の能力・資質向上に結び付ける。	5
・評価システム改善の検討が常に行われ、実際に改善が行われている。	4

評価項目 7：学生支援

① 日本社会を理解し、一構成員として活動するための取組を適切に行っている	
・留学生活に関するガイダンスを定期的に実施、その効果を確認している。	5
・留学生活に関する生活指導担当者が特定され、周知されている。	5
・日本社会、日本文化を理解するための活動を行っている。	5
② 進路指導を適切に行っている	
・進路指導担当者が特定されている。	5
・学生の希望する進路を隨時把握し、入学時から一貫した指導をしている。	5
・進学及び就職に関する資料や情報を収集し、学生に提供している。	5
・卒業後の進路を把握している。	5

- ③ 安全な留学生活を送るための適切な取組を行っている
 - ・健康、衛生面について指導する体制を整えている。 5
 - ・重篤な疾病や障害、交通事故に遭った場合の対応、及び感染症発生時の措置を定めている。 5
 - ・火災、地震、台風等の災害発生時の避難方法等を定め、避難訓練を定期的に実施 5
 - ・必要な場合は母語等による支援体制を整えることができている。 5
- ④ 入国・在留に関する指導及び支援を適切に行っている
 - ・入管法上の留意点について学生への伝達、指導を定期的に行っている。 5
 - ・不法残留者、資格外活動違反者、犯罪関与者を発生させないための取組を継続的に行い、発生を防いでいる。 5

評価項目 8：施設・設備

- ① 語学学習に適した施設・設備である
 - ・教室内は十分な照度があり、換気、必要な遮音性の確保がなされている。 5
 - ・視聴覚教材や ICT を活用した授業が可能な教育用機器、設備が備わっている。 4
 - ・授業時間外に自習できるスペース及びリソースを提供している。 5
- ② 学生及び教職員の安全を考慮し、適切な対応を行っている
 - ・法令上必要な設備等を備えている。 5
 - ・廊下、階段等は緊急時に危険のない形状である。 5
 - ・バリアフリー対策を施している。 5

評価項目 9：地域貢献・社会貢献

- ① 地域貢献・社会貢献となる活動を行っている
 - ・小中学校の国際理解教育、ボランティア通訳等の地域活動への参加、地域の人々との交流活動を行っている。 5
 - ・地域における日本語教育等を積極的に行っている。 5

評価項目 10：財務

- ① 日本語教育を継続的に行うために適切な財務状況である
 - ・財務状況は、中長期的に安定している。 5
 - ・予算・収支計画の有効性及び妥当性が保たれている。 5
 - ・適正な会計監査が実施されている。 5

以上